

# 新しいごみ処理施設だより

第3号(平成28年11月25日発行)

埼玉中部資源循環組合



## 新しいごみ処理施設等の建設予定地の

## 現況調査(測量調査等)と地質調査が始まります

埼玉中部資源循環組合は、新しいごみ処理施設等の建設予定地(吉見町大字大串字中山在2797・1ほか)の現況調査と地質調査を行います。

新しいごみ処理施設等の建設予定地は、合計71筆、道路や水路を除く面積は約5ヘクタール(吉見町の所有する荒川荘駐車場を含む)、土地所有者は25名です。

組合は、土地所有者のみなさまに、埼玉中部資源循環組合が取り組む一般廃棄物処理熱回収施設(新ごみ処理施設)等整備事業の説明や現況調査等に関するご協力をお願いなどを重ねてきました。事業の説明では、施設の概要や周辺整備の構想、事業の予定などを説明させていただきました。



また、現況調査等の内容を説明させていただいたうえで、調査等の実施及び土地への立入りの承諾をお願いしてまいりました。

その結果、すべての土地所有者のみなさまから承諾をいただきました。

### 作業は11月下旬から

現況調査と地質調査は、本年11月下旬から来年2月下旬までの3か月間を予定しています。その内容は次のとおりです。

#### ■現況調査(測量等)

- ①用地測量 予定地内の土地一筆ごとに境界を確認して面積を計算します。
- ②路線測量 周辺の道路を含めた地盤の高さを測量します。
- ③土地利用履歴等調査 土壌汚染の有無等を調査します。

委託会社 (株)新日本エグザ吉見支店

吉見町東野5-14-7

#### ■地質調査

新しいごみ処理施設的设计、積算、施工に必要な調査です。

- ①ボーリング調査 上の写真のように現地によぐらを組んで地盤を調査します。

## 環境影響評価調査計画書の縦覧と

## 説明会開催のお知らせ

環境影響評価は、大規模な開発事業の実施が環境に及ぼす影響について、その事業の実施前に事業者自らが事業の実施による環境への影響を調査・予測・評価し、これを公表するとともに、地域住民等から環境保全上の意見を聴き、これを事業計画に反映させることにより、公害の防止や自然環境の保全を図るための制度です。

埼玉中部資源循環組合が進める新しいごみ処理施設の建設に当たり、埼玉県環境影響評価条例に基づき、『(仮称)埼玉中部資源循環センター整備事業環境影響評価調査計画書』の縦覧を次のとおり行います。また、縦覧期間中に環境影響評価調査計画書に関する説明会を開催いたします。

環境影響評価調査計画書は、事業の目的、内容、実施区域、その周辺の社会的・自然的状況の概況、調査・予測・評価を実施する項目とその方法を記載したものです。

調査計画書に対して、どなたでも環境保全の見地から意見を述べることができます。

【縦覧】平成28年12月9日(金)から平成29年1月10日(火)まで。ただし、土・日曜日、祝日、年末年始期間は除きます。

#### 【意見書の提出】

- 提出先 埼玉中部資源循環組合
- 提出方法 持参、郵送、ファックス
- 提出期間 平成28年12月9日(金)から平成29年1月24日(火)まで

問い合わせ先 埼玉中部資源循環組合施設課  
電話 0493-816110

#### ②標準貫入試験(N値の測定) ボーリング調査

と同時に土の固さを調査します。

委託会社 (株)ソイル技術研究所

東松山市大字石橋1564-10

調査に必要な資材や機材を運搬するためにキャ

タピラ車が調査地点付近を通行します。

また、調査のために作業員が建設予定地内に立ち入ることがありますのでご承知おきください。なお、作業員は埼玉中部資源循環組合が発行する身分証明書を携行いたします。

市町等 ( )内は問合せ先	縦覧場所	説明会の日時と会場
埼玉中部資源循環組合	組合事務所(吉見町福祉会館1階)	
東松山市 (0493-21-1401)	廃棄物対策課、各市民活動センター	平成28年12月21日(水)、午後2時～ 東松山市松山市民活動センター 小会議室
桶川市 (048-728-1902)	環境課、環境センター、さくらフレンド、市民活動サポートセンター	平成28年12月22日(木)、午後2時～ 桶川市生涯学習センター 視聴覚ホール
川島町 (049-297-5666)	町民生活課	平成28年12月16日(金)、午後2時～ 川島町コミュニティセンター 大会議室
吉見町 (0493-63-5015)	農政環境課	平成28年12月18日(日)、午前10時～ 吉見町役場 3階大会議室
鴻巣市 (048-541-1321 内線2414)	環境課	平成28年12月19日(月)、午前10時～ 鴻巣市市民活動センター 会議室C
北本市 (048-591-1111 内線2280)	環境課	平成28年12月19日(月)、午後2時～ 北本市西部公民館 会議室
埼玉県(縦覧のみ)	県庁環境政策課、中央環境管理事務所、東松山環境管理事務所	

# 施設整備基本計画（素案）を

## 建設検討委員会に諮問しました

平成28年11月16日(水)、午前10時から、吉見町福祉会館で「平成28年度第1回埼玉中部資源循環組合ごみ処理施設等建設検討委員会」が開催されました。

建設検討委員会は、組合が建設する新しいごみ処理施設等の整備に関して、調査、研究、検討を行うために設置されたもので、埼玉中部資源循環組合の新井保美管理者から委員15名の方に委嘱状が交付されました。その後、委員の互選により、委員長に吉見町議会議員の岩崎勤さん、副委員長に一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会名誉会長の寺嶋均さんが選任されました。

会議では、組合の新井保美管理者から施設整備基本計画（素案）について諮問されました。建設

検討委員会では、この諮問を受けて、施設整備基本計画（案）としてまとめるための検討を開始しました。

### 施設整備基本計画決定までの流れ

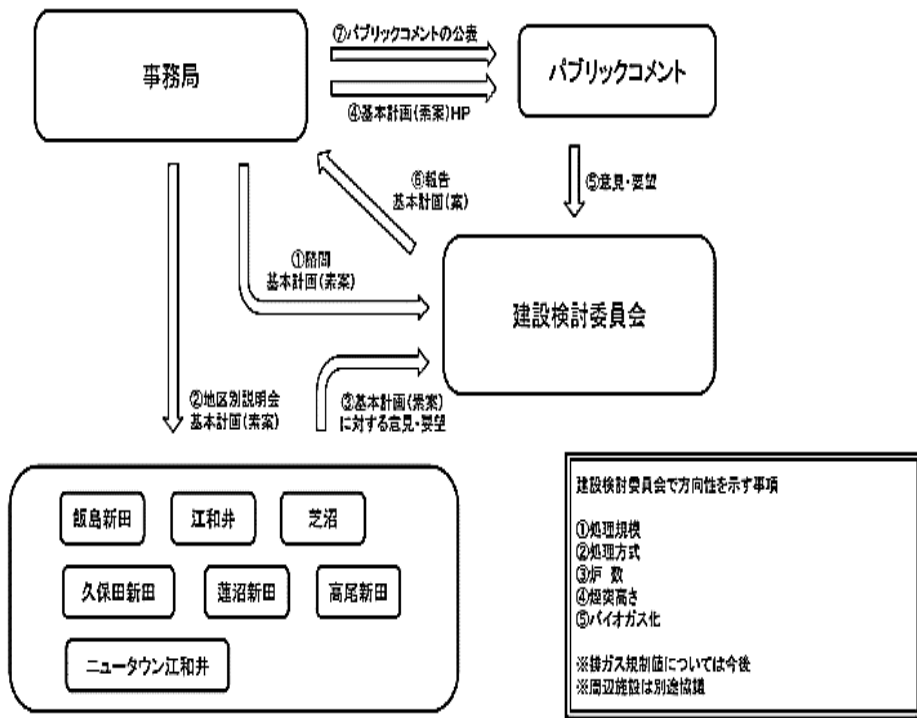
諮問された施設整備基本計画（素案）は、図1の順序で検討が進められ、来年1月27日(金)に開催する正副管理者会議で決定する予定です。

組合事務局から示された施設整備基本計画（素案）は、平成26年3月に埼玉中部広域清掃協議会が策定したごみ処理基本計画と新ごみ処理施設整備構想を基本に、新たに加入した川島町の処理量等を加えて作成したものです。

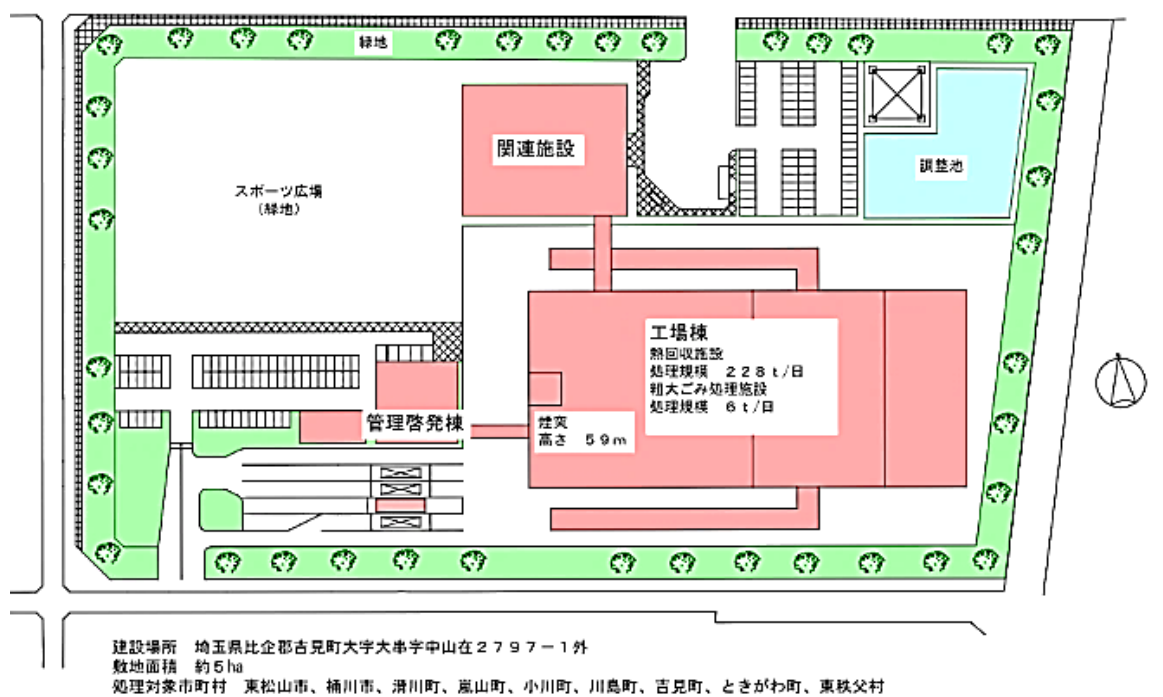


△平成28年11月16日(水)に開催された第1回建設検討委員会

(図1) 施設整備基本計画決定までの流れ



(図2) 全体配置計画(案)



(図3) 事業工程(案)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
施設整備基本計画									
施設整備基本設計									
環境影響評価									
環境影響評価事後評価									
測量・地質調査									
PF1導入可能性調査									
都市計画決定									
事業者選定(東水環審を含む)									
施設建設									
施設稼働									

### 計画(素案)の概要

施設整備基本計画(素案)に示された新しいごみ処理施設等の概要は次のとおりです。

- 熱回収施設(ごみ処理施設)の規模 約228t/日(約114t/日×2炉)
- 粗大ごみ処理施設の規模 約6t/日(1系列)
- 新施設の建築物 工場棟(煙突を含む)、管理啓発棟、計量棟、車庫棟、洗車場
- プラント設備 焼却炉・粗大ごみ処理施設の方式、公害防止設備等について
- 煙突 一体型、地上約59m

### 余熱利用 発電及び熱供給

余熱利用施設(健康増進施設、農産物販売所、足湯)、スポーツ広場等の整備を検討

- 全体配置計画(案) 図2のとおり
- 事業工程(案) 図3のとおり
- 概算事業費(暫定) 約174億円
- 施設整備基本計画(素案)の詳細は、埼玉中部資源循環組合のホームページに掲載いたします。また、組合事務局及び構成市町村の廃棄物担当窓口でもご覧いただけます。
- 組合は、町と協力して吉見町東第二地区と川島町芝沼地区を対象とする地区別説明会を開催します。なお、説明会の日時・場所等は決定次第お知らせいたします。